

令和4年度予算が可決成立しました

江東区議会では、3月2日から3月8日にかけて、令和4年度予算審査特別委員会が開かれ、山崎区長から提案された予算案を審査しました。区による新年度予算案の編成に先立ち、江東区議会自由民主党では、所属議員の政策提案や区内各種団体から寄せられた要望を「令和4年度予算編成に対する要望事項」として取り纏め、山崎区長に予算要望しました。

その中から、実現した施策を中心に、令和4年度の主な事業をご紹介します。

予算審査特別委員会における所属議員の質疑内容は、中面をご参照ください。なお、榎本雄一議長、議員選出監査委員の佐藤信夫議員、予算審査特別委員長の子金子ひさし議員は質問を行っておりません。

予算規模

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比	増減率
一般会計	2,284億2,100万円	2,171億2,900万円	112億9,200万円	5.2%
国民健康保険会計	488億0,000万円	481億4,400万円	6億5,600万円	1.4%
介護保険会計	387億6,100万円	375億6,000万円	12億0,100万円	3.2%
後期高齢者医療会計	113億3,500万円	106億4,000万円	6億9,500万円	6.5%
合計	3,273億1,700万円	3,134億7,300万円	138億4,400万円	4.4%

HEALTH

健康

新規 3歳児健康診査に屈折検査を新たに導入

こどもの視力が発達する時期に屈折異常(近視・遠視・乱視・不同視)や斜視などの弱視を早期に発見し、適切な治療へつなげるため屈折検査機器を使用し、6月より屈折検査を実施するとともに小児の視能矯正や視機能の検査を行う専門職「視能訓練士」による相談・検査体制を整備します。

胃がん検診の拡充

胃がんの早期発見、早期治療につなげるため江東区外の2検診機関に加え、区内医療機関でエックス線(バリウム)検診を新たに実施するとともに、内視鏡検査の対象年齢を50代偶数年から60代偶数年まで拡大します。

乳房ケアの拡充

産後4か月以降も生活習慣の変化や授乳回数の減による乳腺炎など乳房トラブルを抱える産婦が多く、産後12か月に近づく頃には断乳の悩みもあることから、対象者を産後4か月未満の産婦から産後12か月未満の産婦へ拡充します。

新規 がん患者のウィッグや胸部補整具の購入費等の助成を実施(上限30,000円)

脱毛や乳房の切除など、がん治療に伴う外見の変化に悩みを抱えている方の身体的・心理的な負担や社会生活上の不安を軽減するため、ウィッグ(かつら)や胸部補整具(補整下着等)の購入やレンタル等にかかった費用の一部を助成するとともに、より良い療養生活を送れるよう支援します。



ELDERLY WELFARE

高齢者福祉

平成28年度以来となる区内16番目の特別養護老人ホーム等の整備決定 令和7年度開設予定

入所待機者が約1,400人以上で推移を続ける状況のなか、入所枠の拡大を図るため、「都有地活用による地域の福祉インフラ整備事業」を活用し、亀戸9丁目6番27号に特別養護老人ホーム等(ショートステイ、介護専用型ケアハウス、都市型軽費老人ホーム、地域交流スペース)を整備します。

新規 70歳の方を対象に認知症検診を実施(無料)

認知症も他の病気と同様に早期診断、早期治療により改善や進行を遅らせる可能性が高まります。検診の受診を通じて本人・家族が認知症への理解を深め、認知症状の軽い段階から医療や介護の相談、必要な生活支援につなげ認知症予防を推進し、認知症になっても日常生活を過ごせる社会を目指します。



ECONOMIC

経済

プレミアム率20%(1冊1万円につき2,000円分)の商品券を20,000冊発行 地域経済の活性化を目指し、約26億円の経済効果を見込む、プレミアム付区内共通商品券の発行やキャッシュレス決済ポイント還元事業を実施します。

コロナ禍の事業者への支援継続、拡充

区内事業者向け新型コロナウイルス感染症対策金融融資制度(限度額2千万円(借換含む)の継続と、ICTツールの導入支援を拡充します。



PARENTING / EDUCATION

子育て・教育

私立幼稚園の処遇改善費補助を拡充

私立幼稚園の安定的な運営や教育の質の向上を目指し、23区内でトップ水準となる処遇改善費補助を実施します。

子育て家庭へのアウトリーチ支援を全区展開へ

孤立感や育児不安を抱える家庭への支援体制の拡充に向け、こども家庭支援センターの訪問支援ワーカーを増員し、子ども家庭総合支援拠点に地域支援コーディネーターを配置します。

オリンピック・パラリンピック教育のレガシー

小学校全校参加のボッチャ大会開催や、中学校でのパラリンピアンによる特別授業の実施など、児童・生徒たちの夢を広げる取組みを実施します。



ENVIRONMENT

環境

環境検定

ゼロカーボンシティ江東区の実現に向け、地球環境に関する知識を体系的に身に付けられるように、中学生以上の区民と在勤者が無料で検定を受けられる23区初の取組みを実施します。来年1月、希望者にオンライン形式にて、検定を実施し、合格者には認定証が贈られます。

LED助成

これまで商店街活性化総合支援事業などでは、区内商店街の装飾灯のLED化への助成を実施してきましたが、CO₂排出量の更なる抑制を目指し、LED照明の導入費助成を区内中小企業者にも拡大します。

生ごみ処理器購入助成

ごみ対策は江東区の重要課題であり、従来型の社会システムや日常生活を見直すための取組みとして、生ごみ処理器購入費の一部助成を実施し、更なるごみ減量やCO₂削減を目指します。

